

心得①

助け合おう！  
経験活かして  
分担・協力

▶性別や年齢にとらわれない  
役割分担を。

多様性のある役割分担



災害時には、増大した家庭の作業が女性に集中しやすくなります。男性は休まず救助活動や事業復旧に従事し、過労死を招くこともあるため、相互の配慮が必要です。

心得②

参画しよう！  
女性の視点で  
変わる避難所

▶必ず男女で組織運営。  
うち3割以上の女性が理想的。

意志決定への参画



防災に関する意志決定は、男性中心が現状です。女性特有の問題にも応じた災害対応を行うには、女性の参画が不可欠です。

男女共同参画の視点で  
誰もが心地よい環境に

心得③

守りましょう！  
仕切りや個室で  
プライバシー

▶共同生活だからこそ  
お互いを配慮した空間に。

生活環境



避難所において仕切りや更衣室がない場合など、プライバシーを確保することが必要です。高齢者・障がい者・外国人など特別なニーズを持つ人がいることを知しましょう。

心得④

確保しよう！  
安心・安全  
No! 暴力

▶ルールを決めて生活を  
することで避難所の治安を  
保ちましょう。

安心・安全



災害時には、女性・子どもへの暴力が増加する傾向にあります。そのため、女性や家庭のニーズに配慮することが必要です。

心得⑤

声に出そう！  
心のストレス  
溜めないで

▶談話スペースなど  
笑顔で過ごせる時間や  
場所を作りましょう。

心身の健康



人は不安や悩みでストレスを抱えてしまいます。女性はメンタルヘルスが悪化しやすく、男性は弱音を吐くことを避ける傾向にあるため、精神面で孤独になることがあります。

心得⑥

配慮しよう！  
必要な物が  
届くように

▶被災者の立場によって  
必要なものが違うことを  
知しましょう。

救援物資



育児・介護・女性用品等が不足する傾向があります。乳幼児や障がいのある家族を抱えた人が車中避難を余儀なくされるケースもあり、物資が届きにくい配慮が必要です。

災害時の6つの心得

## わが家の防災準備！



まつやま防災マップ



「わが家の書き込みチェックシート」に記入しておきましょう。いざというときに役に立ちます。

+



→

このクリアフォルダに入れて  
非常持ち出し袋と  
一緒に保管して  
おきましょう！

発行：松山市総合政策部 危機管理課

つなげよう ひろげよう 男女共同参画の輪

COM+S

松山市男女共同参画推進センター

〒790-0003 松山市三番町六丁目4-20 Tel.(089)943-5777

コムズ

検索

<http://www.coms.or.jp>

